

👑「雪対策功労賞」受賞

大石田地区流雪溝利用協力連合会

実施機関:大石田地区流雪溝利用協力連合会

県名:山形県

■選定理由

「大石田地区流雪溝利用協力連合会」は、平成13年から国・県・町が一体となって施工した流雪溝を、円滑かつ上手に利用するために設立された大石田町独自の住民主体の管理組織です。大石田町の中心部の18地区、会員世帯数600世帯が加入し、組織されています。

流雪溝はいつでも雪を捨てられるなど便利な一方で、その際の投雪ルールやマナーが重要になります。流雪溝を円滑に使用するために住民側が行うべきこととして、「流雪溝利用説明会」や「流雪溝ウォーキング」を実施し、ルールやマナーの啓蒙活動を行っています。

また「流雪溝だより」を年6回程度発行し、利用者の声や冬の生活などについて紹介しています。その他、雪シーズン前後には流雪溝の清掃・ゴミ処理を行っています。行政依存型体制を抜け出し住民自らによる管理体制を確立し、快適な冬期生活環境を住民自ら創出した点が評価されました。



↑監視員による投雪マナーの啓蒙の様子



↑流雪溝投雪口の説明の様子